

物理学概論第二・受講者の心得

以下、物理学概論を受講するにあたって注意事項を列記します。ここに書かれた注意事項を読み、常に心がけてください。

1. 出席について

クリッカーで出欠をとります。必ず持参してください。

また、学修要覧の履修規程第9条のとおり

**「一つの授業科目の出席時間数が、その総授業時数の3分の2に達しない者には
原則としてその授業科目の受験を認めない」**

ことになっていますので授業に必ず出席してください。

※クリッカーの不具合は、すぐに東1号館3階物理事務室で問い合わせてください。

(放置すると欠席扱いになります!)

2. 履修登録について

下記点に注意してください。類振り・進級に影響する事態であっても、厳格に適用されます。

- ・ 履修登録は必ず期間内に行うこと(必修科目も要履修登録です!)
- ・ 履修登録が出来ていないものの成績評価は行われぬ

※再履修学生は再履修クラス(火・5限または木・5限開講)で受講してください。

3. WebClass (テスト/アンケート・レポート) について

自習用¹に WebClass が用意されています。WebClass は

<http://webclass.cdel.uec.ac.jp/webclass/login.php> からアクセスできます。

詳しくは配布資料“eラーニングセンター WebClass へのアクセス方法”を参考にしてください。

● テスト/アンケート

テスト/アンケートは一定期間だけ掲示されます。授業の進捗とは関係なく決められた期限内に取り組んでください。

● レポート

資料のレポート課題も一定期間だけ掲示されます。定められた期限内に取り組んでください。

※レポートは WebClass テスト/アンケートにきちんと取り組んだものみに提出する権利があります。以下に該当する場合レポートは受理されません。

¹文科省で規定されている単位の算出基準：学習時間 45 時間で 1 単位とする。2 単位の物理学概論第二では 30 時間の講義と 60 時間の授業外学習(予習・復習)が前提であり、自習を行って初めて単位が認定されます。

- ・ WebClass テスト/アンケートを適切に行っていないと判断された場合²
- ・ 指定の表紙がない場合
- ・ レポートの内容が適切でない場合
- ・ 期間外にレポートが提出された場合

※レポートの掲示期間は Webclass, 提出期限は掲示板でお知らせします。

4. 中間・期末試験について

物理学概論第二の中間および期末試験は下記の日時の予定をしています。

中間試験 11月28日 水曜4限

期末試験 1月30日 水曜4限

※確定した試験日時及び教室は事前に掲示されます。

5. 定期試験の過去問について

過去の中間・期末の試験問題及び解答例は下記の Web で公開されています。

<http://www.ceuec.g-edu.uec.ac.jp/>

から教材共有サーバへ入り、物理学概論第二を選択して検索をクリックしてください。

※最低過去3年間分は事前に取り組んで試験に臨むこと。

6. 成績の公開と異議申し立て

- 成績の公開
中間・期末定期試験等の成績の詳細は成績報告後に公開します。(例年3月ごろです)
- 異議申し立て
異議申立期間中(翌年度4月)に東1号館3階物理事務室にお問い合わせください。

7. 授業の撮影・録音について

授業の撮影及び録音については、これを原則禁止とします。ただし、担当教員の許可がある場合は行っていただいて結構です。

8. 物理学演習第二・授業サポート

水曜3限または4限の時間帯に物理学演習第二(選択科目)を開講します。物理学概論第二の講義と併せた履修をお勧めします。また、物理学概論の理解をさらに深めるため、「物理かけこみ寺」(わからない点を先輩に教えてもらう)のサポートも開始しております。週二回開催予定です。(日時が決まり次第掲示します)

² WebClass では全ての情報が記録されているため、取り組んだ姿勢が全てチェックされます。